

新しい委員を選任

5月14日に開催された第1回臨時会で、各常任委員会、特別委員会などの委員を選任しました。委員の任期は2年間です。

委員会は、市議会開会中だけでなく、議会が開催されていない時にも、所管する事務の調査を行い、狭山市がよりよいまちとなるように取り組んでいます。

委員長
副委員長
委員



(後列左から)加賀谷委員 高橋委員 大島委員 土方委員 猪股委員
(前列)千葉委員長 福田副委員長

建設環境委員会では、道路や橋りょう、上下水道などインフラの維持管理やごみ処理施設の整備、省エネルギーや環境に関する事項を審査します。

建設環境委員会

千葉 良秋
福田 正
高橋ブラクソン 久美子
猪股 隆司
土方 嘉直
大島 政教
加賀谷 勉

年間活動テーマに沿って、都市開発の重点的取り組みである「入曽駅周辺整備事業」の進捗や空き家対策を含む住宅政策、一般廃棄物の減量やペットボトルなどのリサイクル、さらには外来生物が与える影響に関する調査、意見交換会を実施し、快適な市民生活の実現を目指します。



市内視察のようす

- ◆都市開発の推進
入曽駅周辺整備事業
- ◆住宅事業の実施
空き家対策と住宅政策
- ◆一般廃棄物処理とごみの減量
ごみ焼却処理場
- ◆環境対策
外来生物の現状と対応

総務経済委員会

総務経済委員会では市の総合的な政策、総務、人権、商工業、農業、危機管理、交通のほか、他の常任委員会が担当しない事項を審査します。



(後列左から)太田委員 新良委員 田村委員
中村委員 田中委員 衣川委員
(前列)齋藤委員長 広山副委員長

委員長
副委員長
委員

齋藤 誠
広山 清志
田中 寿夫
衣川 千代子
中村 正義
太田 博希
新良 守克
田村 秀二

今年のテーマ

- ◆地域公共交通対策
- ◆防災・減災対策
- ◆産業振興・企業支援

わが国は世界でも類を見ない早さで人口減少、少子高齢化が進み、今までに経験したことのない課題が多く発生しており、狭山市もその例外ではありません。

そこで高齢者が増えることで課題となる①高齢者の公共交通手段について②人口が減少する中での防災施設の老朽化・危機管理体制について③人口減少・少子高齢化両方への対策となる中小企業支援、企業誘致対策の三つをテーマとします。

これらを検証し、地域の声を市政に反映できる委員会を目指します。



自転車駐車を視察

文教厚生委員会

文教厚生委員会では、子育てや学校、スポーツ・生涯学習、医療・福祉に関わる事項について審査します。



(後列左から)三浦委員 綿貫委員 大沢委員
内藤委員 金子委員
(前列)笹本委員長 西塚副委員長

委員長
副委員長
委員

笹本 英輔
西塚 和音
三浦 和也
内藤 光雄
金子 広和
綿貫 伸子
大沢 えみ子

今年のテーマ

- ◆地域と協働して進める健康づくり
- ◆新しい時代に必要となる資質・能力の育成への支援
- ◆未就学児支援の在り方

高齢社会の進展に伴う社会保障費の増大や出生数低下に伴う児童生徒数の減少など、狭山市も例外なく全国的な課題を抱えています。また、時代の変化に伴う高齢者支援、子育て支援のかたちも目まぐるしく変容しつつあります。

こうした現代社会の課題に対する施策を専門的に審査し、狭山市全体の教育・福祉の増進に努めます。



今年テーマ

基地対策特別委員会

航空自衛隊入間基地に係る、市民の生活環境を改善するための対策にあたり、要望活動などを行います。

委員長 齋藤 誠
副委員長 千葉 良秋
委員 福田 正
土方 隆司
笹本 英輔
綿貫 伸子
猪股 嘉直
中村 正義

議会運営委員会

市議会の運営、会議規則、委員会の条例、議長の諮問に係る事項、議案、陳情などの取り扱いを協議します。

委員長 太田 博希
副委員長 綿貫 伸子
委員 内藤 光雄
笹本 英輔
金子 広和
千葉 良秋
齋藤 誠
大沢 えみ子

会派名簿

(5月14日現在)

令政会

田村 秀二
三浦 和也
福田 正
笹本 英輔
千葉 良秋
太田 博希
新良 守克

公明党

齋藤 誠
広山 清志
綿貫 伸子
加賀谷 勉
はつらつ創造

日本共産党

大沢 えみ子
衣川 千代子
猪股 嘉直
内藤 光雄
土方 隆司

無所属

高橋ブラクソン 久美子
田中 寿夫
西塚 和音



◎は代表者